

科目名 (科目番号)	生命倫理 (時間割参照)	教員名	大越教夫、横山博子、椎名清和、武井宏行、馬場智理	学科等	診療放射線	必修	履修年次	1
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				授業形態	講義	オフィスアワー	各担当教員シラバス参照	
授業概要	医療の知識・技術は常に進歩しており、それを取り巻く社会や医療に関する考え方も年々変わりつつある。医療・診療放射線学分野の仕事は、人の生命に直接関係するため、患者・利用者等に対して生命倫理面でも適切に対応する必要があり、診療放射線技師においては高い倫理観が求められている。この授業では、生命倫理の基本原則の確立や普及に大きな影響を及ぼした倫理綱領・倫理規程や参考となる歴史的経緯を学ぶとともに、先端医療の具体例により生命倫理の今日的課題についての考え方を解説する。こうした学習を通して、生命倫理の基本原則を修得し、高い倫理観の涵養に役立てる。							
目的・目標	目的:生命倫理の基本原則を修得し、高い倫理観の涵養に役立てる。さらに、医療専門職としての医療現場における生命倫理の重要性を理解する。 目標:①生命倫理の基本原則を理解できる。 ②生命に関する高い倫理観を会得し、今後の医療・診療放射線学分野の学習に活用できるようになる。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	オリエンテーション・生命倫理概要、生命倫理理論	到達目標:いのちの重要性、社会の多様性について理解する。 学習内容:オリエンテーションに加え、生命倫理概要、生命倫理理論、生命倫理に関する歴史的実例を学習する。(大越)					
	2	ヒポクラテスの誓いと職業倫理	到達目標:「ヒポクラテスの誓い」が現代の医療倫理に与えた影響について説明できる。 学習内容:歴史上最初の職業倫理とみなすことができるギリシャ時代の「ヒポクラテスの誓い」および現在の医療倫理の関連を学習する。(非常勤講師:馬場智理先生)					
	3	ニュルンベルク倫理綱領	到達目標:インフォームド・コンセントの概念がどのようにして生まれ、普及していったのか、その概略を説明できる。 学習内容:ニュルンベルク倫理綱領、インフォームド・コンセントの概略を学習する。(馬場先生)					
	4	患者の自己決定権の保障	到達目標:患者の自己決定権の保障することがなぜ重要なのかについて説明できる。 学習内容:「患者の権利章典」と「患者の権利に関するリスボン宣言」を学習する。(馬場先生)					
	5	医療倫理の四原則と生命の尊厳	到達目標:医療倫理の四原則と生命の尊厳について理解し、概略を説明できる。 学習内容:医療倫理の四原則、延命医療、安楽死・尊厳死、過剰治療の問題点と課題を学習する。(大越)					
	6	がんと難病の告知・緩和ケア	到達目標:がんと難病の告知の倫理的な問題点と課題について理解する。 学習内容:がん末期や難病の告知の現状および緩和ケアを学習する。(大越)					
	7	脳死と臓器移植	到達目標:脳死と臓器移植の生命倫理上の課題について理解し説明できる。 学習内容:脳死の定義、死の三徴候、臓器移植の必要性、日本と外国の移植医療の違い、及び臓器移植法を学習する。(椎名)					
	8	環境、動物、研究倫理	到達目標:歴史的環境問題、動物研究、研究倫理について理解する。 学習内容:地球環境、公害問題、動物実験、研究倫理の概略を学ぶ。(大越)					
	9	薬害	到達目標:薬害への対応について理解する。 学習内容:薬害の事例を学習する。(大越)					
	10	医療事故:診療放射線技師に関する医療事故の現状	到達目標:医療事故、特に診療放射線技師に関係する医療事故について理解する。 学習内容:医療事故、リスクマネジメントを学習する。(大越)					
	11	生殖補助医療	到達目標:生殖補助医療の倫理的な問題点と課題について理解する。 学習内容:人工授精、体外受精、代理出産等の生殖補助医療の現状を学習する。(横山)					
	12	人工妊娠中絶・出生前診断・着床前診断	到達目標:人工妊娠中絶、出生前や着床前診断の問題点について理解する。 学習内容:人工妊娠中絶、出生前や着床前診断とその対応、自己決定権と生命倫理面の問題点について学習する。(横山)					
	13	コミュニケーション論・医療情報	到達目標:傾聴の意義や行動変容の留意点を説明できる。 到達目標:他者との関わりにおいて、プライバシーを尊重して関わるができる。 学習内容:対人援助におけるコミュニケーションと情報の取り扱いについて学習する。(椎名)					
	14	特別な配慮を要する医療・医療制度	到達目標:医療に係る意思決定が困難な人への支援制度の概要や問題点を説明できる。 到達目標:過度な医療費抑制の問題点を指摘することができる。 学習内容:主体的に意思決定をすることが難しい場合の医療について学習する。(椎名)					
	15	診療放射線技師の職業倫理	到達目標:診療放射線技師など医療専門職に求められる職業倫理の現状と課題について説明できる。 学習内容:診療放射線技師など医療専門職に求められる職業倫理を学習する。(武井)					
成績評価の方法・基準	試験100% (対面、オンライン共通)							
教科書	生命倫理・医事法 第3版		塚田 敬義、前田 和彦			医療科学社; 第3版第2刷 (2023/2/10)		
参考図書								
教員からのメッセージ	教科書及び教員が用意する資料を利用して予習・復習をすること。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。							